

★★指導会まで待てない！臨時号No.2★★

サツマイモ～防除管理について～

令和5年8月1日

JA福島さくらふたば統括センター
双葉農業普及所

指導会などでもお話ししてきましたが、今年は春先の気温が高く推移した影響でアブラムシ、イモキバガ、ナカジロシタバ等の害虫の発生が例年より早く始まりました。

それにより、夏期の防除のタイミングも早まるかな？と思われましたが、

7/24に町内のいくつかのほ場を見て回った結果、見た限りでは**ガの仲間(ナカジロシタバ)の食害はあまり見られませんでした。**

ですので、**例年同様の8月上旬頃から**幼虫が葉を食害するタイミングで防除を行いましょう。

※害虫防除に「予防剤」はありません。発生を確認しながら、いつでも防除できるように薬剤の準備を始めましょう。



**→ 昨年の激発ほ場 →
葉が食べられ筋だけに。**

【ナカジロシタバ登録薬剤】

薬剤名	使用時期	希釈倍率 使用量	10aあたりの 散布液量	使用回数	使用方法	メモ
プレバソン フロアブル 5	収穫前日 まで	2000倍 ～ 4000倍	100～300ℓ	3回以 内	散布	発生初期8月上旬に実施
ノーモルト 乳剤	収穫7日 前まで	1000 倍	100～300ℓ	2回以 内	散布	1回目の防除で被害が止まらないようなら、お盆以降に実施
トレボン乳 剤	収穫7日 前まで	1000 倍	100～300ℓ	3回以 内	散布	2回目で止まらなければ実施。これで防除しきれなければ、翌年定植時の発生につながる。

※JAの航空防除は「プレバソンフロアブル5」になります。